

# 香川県環境学習教材

## さぬきっ子環境スタディ～香川の仕事編～

### ④「食品のリサイクル」生活協同組合コープかがわの取り組み

#### 動画の内容



たくさんの食品が並ぶ大型食品店では、賞味期限や消費期限が過ぎた食品は**大量の廃棄物**となってしまう

日本国内における年間の食品廃棄量は約1800万トン

このうち売れ残りや期限切れ等、本来食べられたはずのいわゆる**食品ロス**は約500万トンから800万トンで**米の年間収穫量に匹敵**する

日本人1人あたりおにぎり1～2個が毎日捨てられている



これは日本人1人あたり**おにぎり1個から2個分**が毎日捨てられている計算になる



**コープかがわ**では、難しいとされる食品のリサイクル率を大幅にアップさせた

2010年に**55%**だった食品リサイクル率が2015年には**98.2%**に上昇した

その理由は、今までパックごと廃棄していたものを袋から出して**分別して処分**するなどの作業をするようになったから



こうして分別された食品は**処理業者**に引き渡され、主に**堆肥化**され**肥料**として再生利用される

その肥料が畑で作物を育て、その作物が再び私たちのもとに帰ってくる



【従業員インタビュー】

そのままゴミとして出していくのは簡単ですが、**自然に還っていく**ことが大切だということを自分たちも勉強させてもらったので、少しでもお役に立てるように仕事をしています。

#### 〇分別の作業風景



パックから出して捨てる 堆肥化する食品ごみを分別



細かく種類ごとに分別



種類ごとにゴミの量を記録